推 薦 図 書

院　長	氏　名：　奥野 政元

書　名：　芸術の体系

著者・訳者：　アラン著　長谷川宏訳

出　版　：　光文社　2008

〈推　薦　文〉

題名は芸術論のようであるが、美しいものに惹かれる人間とは何かを考えるうえで、この本は古典的名著である。考えるとは、改まった特別な事でも、深刻なことでもなく、今感じていることや、気になっていることなどを、筋道立てて、自分の力で整理し、それを信じる勇気を、自分に納得させることである。自分自身を信じるとは、そのようなことで、そこでは何よりも勇気が求められる。

この本は、長く桑原武夫訳（岩波書店）で親しまれてきたが、ヘーゲルの翻訳で著名な哲学者が、新しく訳したこの本も、読みやすく、お勧めしたい。